

取扱説明書

AQUA

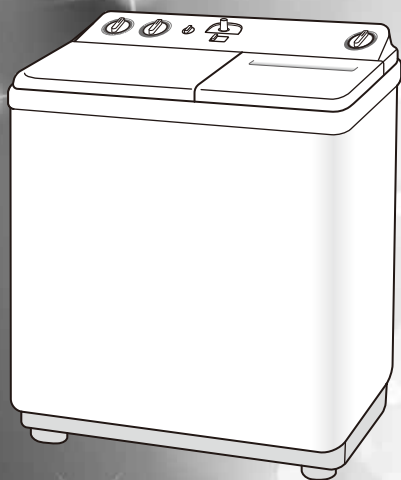
二槽式電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-N60



【もくじ】

ご使用の際に	安全上のご注意 (必ずお守りください)	2
	長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	4
	仕様	4
	環境に配慮した使いかた	4
	各部のなまえ／付属品	5
	洗濯前の準備	
	本体の準備	6
	洗濯量と洗剤・柔軟剤	6
	洗濯物の準備	7
	ご使用のあとに	7
洗濯	洗濯のしかた	
	1. 洗い	8
	2. シャワー泡とり脱水	8
	3. すすぎ(ためすすぎ／注水すすぎ)	9
	4. 脱水	9
	その他の洗濯のしかた	
	毛布を洗う	10
お手入れ	毛布を洗う	10
	ウール製品を洗う	10
こんなとき	つけおき洗い	11
	お手入れ	
	本体のお手入れ	11
	糸くずフィルターの掃除	11
据え付け	こんなとき	
	粉石けんや溶けにくい洗剤を使うとき	12
	凍結する恐れのあるとき	12
	バルセーターが回転しないとき	12
アフターサービス	据え付け	13
	排水ホースの処理	13
	アースの取り付け	14
故障かな？	故障かな？	15
	別売部品	15
	保証とアフターサービス	15



上手に使って上手に節電

このたびは、二槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

ご愛用者登録のお願い 下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない
「禁止」内容です。



必ず実行していただく
「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体／洗濯槽・脱水槽



- 子供を洗濯槽・脱水槽に入らせない
(感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯槽・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など慣れなかなただけで使わせない
(洗濯槽・脱水槽への落下によるけがの原因)

- 回転中の脱水槽に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。
(けがの原因)

特に子供には注意してください

- 分解・修理・改造は絶対にしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口にお問い合わせください。

故障かな? ➡P15
修理相談窓口 ➡P16

- お手入れなどで本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)
- 火気を近づけない
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を
洗濯槽・脱水槽に入れたり近づけたり、
絶対にしない
引火物: 灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・
アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)

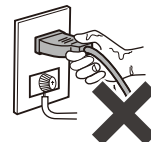
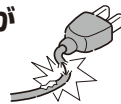


- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がする
などの異常を感じたら、すぐに電源プラグ
をコンセントから抜き、お買い上げの販売
店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

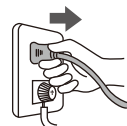
電源プラグ・コード



- 電源プラグや電源コードが傷んでいる
ときや、コンセントの差し込みが
ゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・
引っ張る・ねじる・重いものをのせる・
はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)
- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)



- 定格15A以上・交流100Vのコンセント
を単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどを
乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで
絶縁不良になり火災の原因)
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、
電源コードを持たず電源プラグを持って
抜く
(感電・ショート・発火の原因)
- お手入れの際は、電源プラグ
をコンセントから抜く
(感電・けがの原因)
- 長期間使わないときは、
電源プラグをコンセントから必ず抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



警告

据え付け

- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)



- アースを確実に取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)

アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。

アースの取り付け ➡ P14



注意

本体

- 本体の上に乗ったり、物を置いたりしない
(変形・破損によるけがの原因)
- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給水

- 50℃以上のお湯は使わない
給湯器とつながない
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
水もれ・故障の原因

据え付け

- 直射日光のあたる場所には据え付けない
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には据え付けない
- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)

脱水時

- 脱水時には脱水おさえぶたを必ず正しく入れる
(洗濯物の破損・飛び出し・異常振動による)
けがの原因



脱水おさえぶた



脱水槽

洗濯物

- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしない
(洗濯物の飛び出し、異常振動による)
けが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

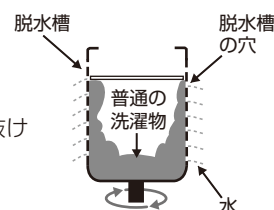
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。



脱水のご注意

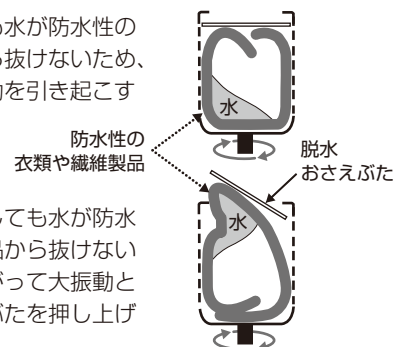
■普通の洗濯物

洗濯物の水は脱水槽の穴から抜け出る



■防水性の衣類・繊維製品

脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が片寄って大振動を引き起こす



脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が上に上がって大振動とともに脱水おさえぶたを押し上げて、飛び出る

お願い

- 脱水おさえぶたが破損したり、脱水中に脱水おさえぶたを開けてから、15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用中を中止し、修理を依頼してください。(けがの原因)
- 雷が発生したときは、電源プラグを早めにコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

■ 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

■ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

■ 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります。)



【設計上の標準使用期間】7年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P13・14の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	6.0kg
	コース	標準コース*
	給水圧力	0.03~0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コース*での時間(18分)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

* 標準コースは、『洗い7分ー脱水3分ーすすぎ5分ー脱水3分』とする

仕 様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	電気洗濯機	電 源	100V・50Hz/60Hz共用
外 形 寸 法	(幅) 832mm (奥行) 480mm (高さ) 995mm	定格消費電力 (50/60Hz)	洗濯モータ 180W/220W
			脱水モータ 120W/160W
製 品 質 量	29kg	洗 濯 方 式	うず巻式
標準洗濯・脱水容量	6.0kg (乾燥布質量)	標 準 水 量	(高)70L (中)60L (低)50L

- ・ 品番の後の()内記号は色記号です。
- ・ 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

環境に配慮した使いかた



- ・ 風呂の残り湯を使う
- ・ 洗濯液を2回使う
- ・ ためすぎをする
- ・ まとめ洗いをする
- ・ シャワー泡とり脱水をする



- ・ 軽い汚れ※の場合は、洗い時間を短くする
- ・ まとめ洗いをする
(洗濯回数が減り、節電できます。)



- ・ 軽い汚れ※の場合、洗剤量をいつもの半分にする
- ・ 洗濯液を2回使う

※軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです。

各部のなまえ / 付属品

操作パネル部

洗濯タイマー

- 5分以内で使用するとき、一度5分以上に回してから戻す
- つけおき洗い → P11

水流・排水 切換ツマミ

終了ブザー

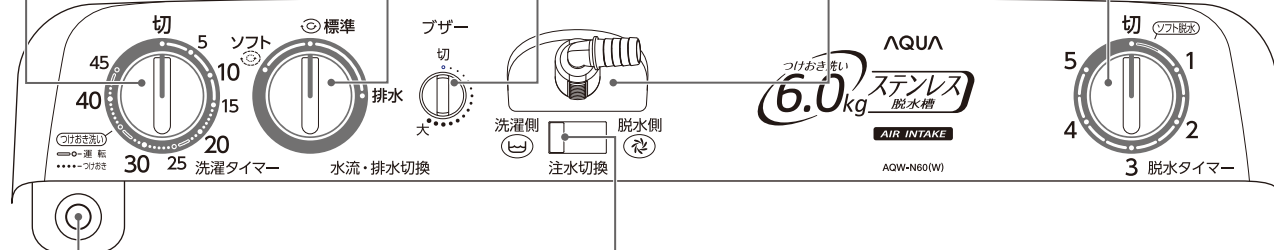
- 洗いすぎの終了をお知らせします。左へ回すと音が消え、右へ回すと音が大きくなります。

プレート給水口

- 給水ホースホルダーを差し込む → P6

脱水タイマー

- 2分以内で使用するとき、一度2分以上に回してから戻す



風呂水専用給水口

- 市販の風呂水専用ポンプを接続することができます。
- 洗濯槽のみに注水します。
- 50℃以上のお湯は感電や漏電の恐れがあるので使用しないでください。

注水切換ツマミ

- ツマミを端まで確実に移動させる

洗濯上ぶた

脱水上ぶた

いっ水フィルター

脱水中ぶた

糸くずフィルター

→ P11

脱 水 槽

洗 濯 槽

すすぎ水位調節ツマミ

注水すすぎのとき、ツマミを上下に動かして水位を調節します。洗い時は、「高」に合わせておいてください。

抗菌パルセーター※

→ P12

排水ホース

→ P13・14

電源プラグ

電源コード

アース線

付属品

脱水おさえぶた
(1個)

→ P3・8



給水ホースホルダー
(1個)

→ P6



※洗濯物が直接触れるパルセーターに抗菌剤入り樹脂を採用しています。

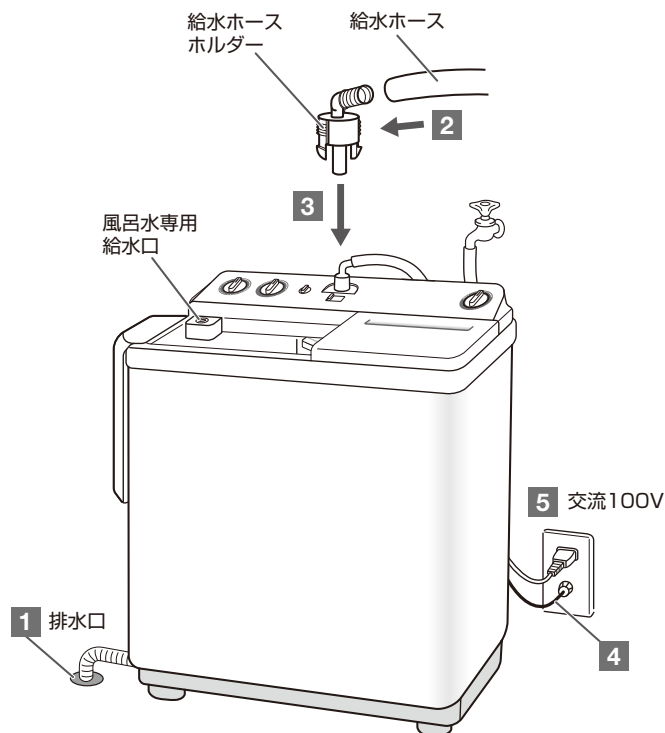
試験機関名	(一財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801 (抗菌加工製品 - 抗菌性試験方法・抗菌効果)
抗菌の方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	99.0%以上の抗菌効果

ご注意

- ゴム手袋を操作パネル部に放置しないでください。ゴム手袋の材質により、操作パネル部の印刷がはがれて手袋に付着する恐れがあります。

洗濯前の準備

本体の準備



1 排水ホースを倒し、排水口に差し込む

- 排水ホースを強く引っ張って、外に出さないでください。
排水ホースがつぶれて、排水性が悪くなります。

2 給水ホースホルダーに給水ホース（内径 15 mm）を奥まで差し込む

- 接続部などから水もれがないか確認してください。

3 給水ホースホルダーをプレート給水口に差し込む

■風呂水を使用する場合

風呂水専用給水口に給水ホース（内径 15mm）を差し込み、市販の風呂水専用ポンプをお使いください。

4 アースを取り付ける → P14

5 電源プラグを根元までコンセントに差し込む

洗濯量と洗剤・柔軟剤

洗濯量と洗剤・柔軟剤使用量の目安

□ 内の数字は、水 30L に対する洗剤の使用量を表しています。

水位 (水量)	洗濯量 【乾燥布】	合成洗剤						粉石 けん	柔軟剤	酸素系液体 漂白剤	
		粉末		液体							
		20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)			36g	20mL
高 (70L)	6.0kg～4.5kg	47g	58g	23mL	47mL	58mL	93mL	84g	47mL	47mL	93mL
中 (60L)	4.5kg～3.0kg	40g	50g	10mL	40mL	50mL	80mL	72g	40mL	40mL	80mL
低 (50L)	3.0kg 以下	33g	42g	17mL	33mL	42mL	67mL	60g	33mL	33mL	67mL

洗濯物の重さの目安

作業服上下 (混紡) 約800g	ジーンズ (綿100%) 約600g	パジャマ上下 (綿100%) 約500g	バスタオル (綿100%) 約300g
ワイシャツ (混紡) 約200g	半袖肌着 (綿100%) 約110g	ブリーフ (綿100%) 約50g	くつ下 (混紡) 約50g

ご注意

- スプーンの付いていない洗剤は、上の表を参考にに入れてください。
- 洗剤によりスプーン一杯の洗剤量が異なります。洗剤の容器に記載されている「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は入れすぎないようにしてください。
すすぎが不十分になり、洗濯物に残ります。
軽い汚れの場合、洗剤量は、上の表の
半分程度が適当です。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです



お知らせ

- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のもので、洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水位を調節してください。

洗濯物の準備

上手に洗濯するために、また洗濯機を長くお使いいただくために次のことにご注意ください。

注意



防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路に詰まり故障・異常音・衣類や本体を傷める原因になります。



デリケートな衣類はネットに入れる

- レースの付いた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊のうす物など
- ワイヤー入りのブラジャーは、市販の洗濯ネット(細かい網目)に必ず入れる
ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。



ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

- まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取扱い表示に従う



ひもは結ぶ
ボタン・面ファスナーは留める
ファスナーは閉める

- 衣類や本体を傷める原因になります。



泥や砂は落とす

- 本体の故障を防ぐためです。



新しい色柄物・色落ちしやすいものは分け洗いを

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。



ご使用のあとに

洗濯の後は毎回、次の手順で片付けてください。

注意

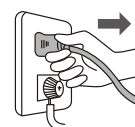


電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)

- 1 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く



- 2 万一の事故を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜く



- 3 糸くずフィルターの掃除をする

→P11

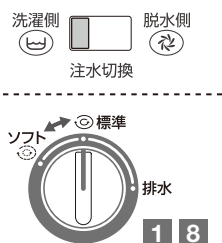
- 4 水流・排水切換ツマミを「標準」に合わせる



洗濯のしかた

1. 洗い

- 1 注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、右表を参考に水流・排水切換ツマミを「標準」、または「ソフト」に合わせる

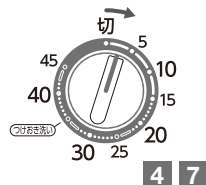


- 2 すすぎ水位調節ツマミを「高」に合わせる
- 3 パルセーターがかくれる程度に注水する

ご注意

水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。そのときは、脱水側に水が出ない程度まで注水量を調節してください。機外への水もれの原因になります。

- 4 洗濯タイマーを「2分」に合わせ、洗濯槽に洗剤を入れてよく溶かす
洗濯量と洗剤・柔軟剤使用量の目安 → P6



- 5 洗濯物を入れ、洗濯する水位まで水を入れる
- 6 洗濯上ぶたをセットする
洗濯上ぶたをはずして運転すると、水流によっては水はねすることがあります。
- 7 下表を参考に洗濯タイマーを洗い時間、または「つけおき洗い」→ P11の時間に合わせる
- 8 洗いが終わったら、水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる



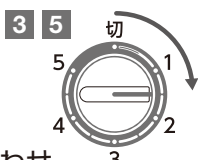
洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安

洗濯物		水位	水流	洗い時間
種類	洗濯量			
化繊（うす物） デリケート衣類	1.0kg 以下	高	ソフト	2～5分
麻・木綿	4.5kg 以下	中	標準	6～8分
	6.0kg 以下	高	標準	5～10分
汚れのひどいもの 厚手のもの	6.0kg 以下	高	標準	10～15分
毛 布	3.0kg 以下	高	標準	5分

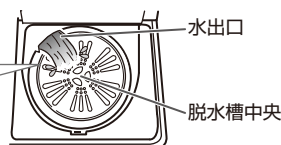
2. シャワー泡とり脱水

すすぎ時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。

- 1 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたを水平に乗せる
- 2 脱水中ぶたと脱水上ぶたを閉める
- 3 脱水タイマーを「1～2分」に合わせ、脱水する
- 4 注水切換ツマミを「脱水側」に合わせ、脱水上ぶたを開けて、約1分間注水する



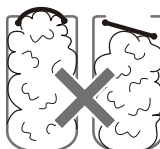
脱水槽の中央と水出口
の間に水が落ちるよ
うに水量を調節する



- 5 水栓を閉じ、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、再度、脱水タイマーを「1～2分」に合わせて脱水する

注意

必ず脱水おさえぶたを正しく入れる
（洗濯物の破損・飛び出し・異常振動）
によるけが・故障の原因



洗濯物を均等に
入れて、上から
脱水おさえぶた
を水平に乗せる

シャワー泡とり脱水のポイント

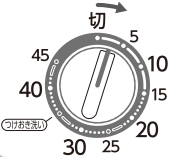
- 脱水運転中に、脱水側注水は絶対に行わないでください。
- 厚手の綿類などを、脱水槽いっぱいに入れると、すすぎの効果が悪くなることがありますので7～8分目にしてください。
- 水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

3. すすぎ

ためすぎ〔水をためてすすぐ〕

ためすぎは、水の節約になります

すすぎの程度により、2～3回繰り返します

- 1 洗濯物を洗濯槽に移す
- 2 水流・排水切換ツマミを「標準」または「ソフト」に合わせる
 
- 3 洗濯物に応じた水位線まで、洗濯槽に注水する
洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安 ➡ P8
- 4 洗濯上ぶたをセットする
 - 洗濯上ぶたをはずして運転すると、水流によっては水はねすることがあります。
- 5 洗濯タイマーを「2～3分」に合わせ、すすぐ
 

すすぎを繰り返す場合 6 へ

すすぎを終える場合は「4. 脱水」へ

- 6 「シャワー泡とり脱水」➡P8の手順1・2に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水タイマーを「2分」に合わせ、脱水する
- 7 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる
 

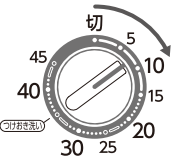
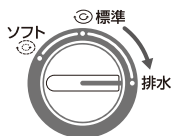
- 柔軟剤を使用する場合は、最後のためすぎに入れて2～3分運転します。

注水すすぎ〔注水しながらすすぐ〕

- 1 水流・排水切換ツマミを「標準」または「ソフト」に合わせる
 
- 2 すすぎ水位調節ツマミを洗濯物に応じた水位に合わせ、注水する
洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安 ➡ P8

ご注意

水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。そのときは、脱水側に水が出ない程度まで注水量を調節してください。機外への水もれの原因になります。

- 3 洗濯上ぶたをセットする
 - 洗濯上ぶたをはずして運転すると、水流によっては水はねすることがあります。
- 4 洗濯タイマーを「6～10分」に合わせ、注水を続けたまますすぐ
 
 - すすぎ効果を上げるために、注水すすぎの水位は水位線より高くなります。
- 5 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる
 

すすぎのポイント

- すすぎ後の泡残りが気になる場合は、ソフト水流で1分ほど注水すすぎをしてください。泡残りを少なくすることができます。

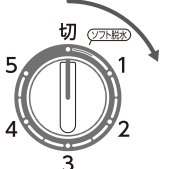
4. 脱水

「シャワー泡とり脱水」➡P8の手順1・2に従って洗濯物を脱水槽に移し、右表の時間を参考に脱水タイマーをセットして脱水する

脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐため底の方に入れてください。
- シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。ガタガタと振動が激しくなったときは、もう一度洗濯物を入れ直してください。
- 排水と脱水を同時にすると、脱水ができないことがあります。このようなときは、脱水を始めてから約1分後に排水をしてください。

脱水時間の目安



洗濯物	脱水時間
ウール製品	30 秒
うす物 (化繊・混紡)	1 分
セーター (化繊)	1～3 分
毛 布 (化繊)	3 分
下 着 (木綿)	3～5 分
シーツ (タオル地)	5 分

その他の洗濯のしかた

毛布を洗う

洗濯できる毛布

 30  表示のある毛布

●アクリル または ポリエステル 100% の毛布
大きさ……シングルサイズ(140cm × 200cm)以下

洗濯容量 3.0kg以下

●綿毛布
大きさ……シングルサイズ(140cm × 200cm)以下

洗濯容量 3.0kg以下
1.5kg以下のもの2枚まで

洗濯できないもの

●電気毛布

- 洗える電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従ってください。

洗濯のポイント

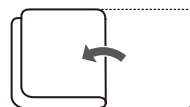
- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしてください。
- 洗剤を入れすぎないようにしてください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯(約 30℃)で洗うと汚れ落ちがよくなります。

- 1 水流切換ツマミを「標準」に合わせる

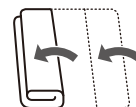


- 2 洗剤を約5Lのぬるま湯(約 30℃)であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れる

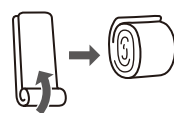
- 3 毛布を折り、洗濯槽に入れる
(綿毛布は重ねて折る)



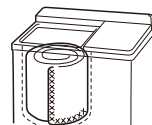
1. 毛布の長い方を2つ折りにする



2. さらに同じ方向に3つ折りにする



3. 毛布を巻く



4. 洗濯槽に立てて入れる
(フチを下にする)

- 4 高水位で下表の時間を目安に洗濯する

洗濯時間の目安

洗い	脱水	注水すぎ	脱水
5分	1分	5分	3分

- 脱水槽への入れ方は、少しずつ押さえながら毛布のフチから入れて下さい。確実に押し込んだら、最後に脱水おさえぶたを上から乗せます。

ウール製品を洗う

洗濯できる衣類

 30  表示のある衣類

洗濯容量 1.0kg以下

洗濯のポイント

- 裏返して市販の洗濯ネットに入れてください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯(約 30℃)で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 洗濯物が浮いているときは、手で軽く押し込んでください。
- アンゴラ混・レース編み・ひきあげ編みなどの衣類は洗濯しないでください。

- 1 水流切換ツマミを「ソフト」に合わせる



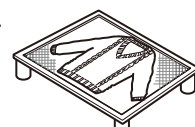
- 2 液体中性洗剤を使用し、「洗い」➡P8の手順2～4に従って洗剤を溶かす。

- 3 洗濯物を洗濯槽に入れ、高水位で下表の時間を目安に洗濯する

洗濯時間の目安

洗い	脱水	ためすぎ または 注水すぎ	脱水
2分	30秒	2分	30秒

- 4 洗濯が終わったら、形をよく整えて日陰で平干しにする



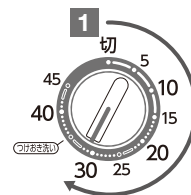
つけおき洗い

標準洗いに比べ、しっかりきれいに洗えて、洗濯効率が上がります。

ご注意

- 色落ちしやすい衣類は洗わないでください。
- 粉石けん（天然油脂）は使用しないでください。
- 入浴剤の入った風呂水は、衣類へ色が移ったり洗濯槽を傷めたりする恐れがあります。入浴剤の注意書を確認してください。

- 1 洗濯タイマーのツマミを「15～45分」の間の位置に合わせます



- 2 合わせた位置から15分の位置にツマミがくるまで、つけおき洗いで運転します

—— は運転し、パルセーターが回転します。

- • • は運転休止の状態で、パルセーターは回転しません。

- 3 15分の位置からは、通常の洗濯運転が始まります

お手入れ

本体のお手入れ



警告



本体各部に直接水をかけない
（感電・漏電火災の原因）

水滴・糸くず・汚れが付いたら…

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。

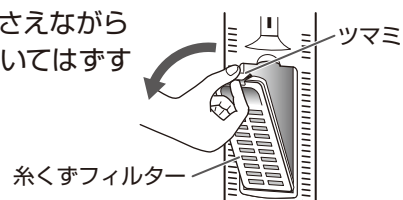
- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水を付けて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

ご注意

- 上ぶたなど本体のプラスチック部分に洗剤・柔軟剤が付いたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

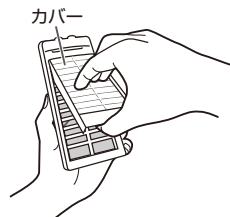
糸くずフィルターの掃除

- 1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす

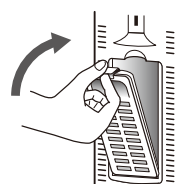


- 2 裏返してカバーを持ち上げてはずし、糸くずを取り除く

- 掃除後、カバーを元どおりに直してください。



- 3 糸くずフィルターをいっすフィルターの下部に差し込んでから、全体を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になるため、必ず取り付けて洗濯してください。



お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をすると、糸くずが逆流して洗濯物に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。

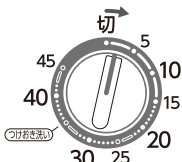
別売 ➡ P15

| こんなとき

粉石けんや溶けにくい洗剤を使うとき

洗濯槽で直接溶かす場合

- 1 洗濯する水位線の半分程度給水し、洗濯タイマーを「2分」に合わせる
- 2 洗濯槽に適量の洗剤・粉石けんを少しずつ入れ、洗剤・粉石けんが溶けたら運転を止める
- 3 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯を始める



ご注意

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ衣類に残りやすく、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低かったりすると、粉石けんが完全に溶けずに衣類に残ることがあります。また、ホースや洗濯槽・脱水槽に残った粉石けんが浮き上がり衣類を汚すことがあります。

溶けにくい場合

- 1 約 30℃のぬるま湯（約5L）をバケツなどに入れる
- 2 十分かきまわしながら、洗剤・粉石けんを少しずつ入れる
- 3 洗剤・粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないように注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしてから洗濯槽に入れる
- 4 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯を始める

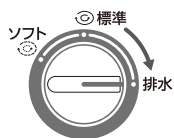


凍結する恐れのあるとき

洗濯終了後も、洗濯槽内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。凍結防止と、万一凍結してしまった場合の対処は次の手順に従ってください。

凍結防止の方法

- 1 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く
- 2 洗濯槽内の水が十分抜けてから、水流・排水切換ツマミを「標準」に合わせる



凍結してしまったときは

- 1 50℃未満の温水（約2L）を洗濯槽に入れ、約 10 分間放置する
- 2 手でパルセーターが回ることを確認する
- 3 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、排水することを確認する

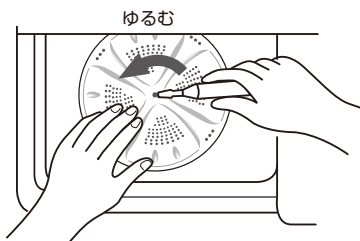


パルセーターが回転しないとき

パルセーターが回転しない、洗濯中に異常な音がするときは、パルセーターと洗濯槽の間にものがはさまっていたり、パルセーターの下にもものが入り込んでいる場合があります。

次の手順に従ってパルセーターをはずし、異物を取り除いてください。

パルセーターを片方の手で押さえながら、
⊖ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる



ご注意

- 取り付けるときは、しっかりとネジを締め付けてください。
- 取りはずすとき・取り付けるときは、ネジの頭を傷つけないように注意してください。ネジの頭に傷が付くと洗濯時に洗濯物を傷める原因になります。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前

電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後

試運転を必ず行い、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。

警告



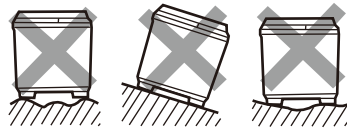
浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)

お願い

- 排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

■しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。



■次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。
床が弱いときは販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、子供が手を入れ、けがをする原因)

■洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいとき、本体の内側に結露(露付き)が生じます。この結露や水はねで床をぬらすことを防ぐためです。



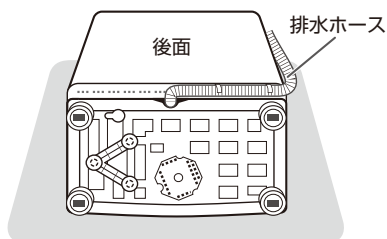
別売 ➡ P15

排水ホースの処理

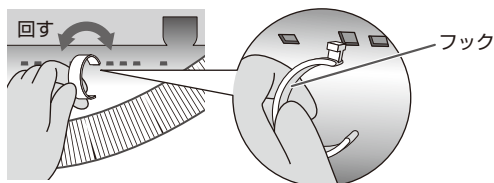
排水ホースの左右付け換え

出荷時に、排水ホースは左側から引き出されています。右側に付け換える場合は次の手順に従ってください。

- 1 毛布などを敷き、本体の後面が上になるように静かに倒す



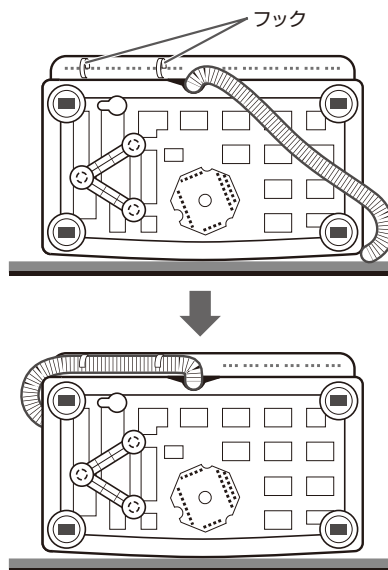
- 2 排水ホースをフックからはずし、フックを左右に回転させて穴から取りはずす



ご注意

- 排水ホースの付け換え時は手袋を必ず装着の上、コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。
- 排水ホースの中だるみは残水の原因になりますのでご注意ください。

- 3 フックを反対側の穴にはめ込み、ホースをフックにはめる



こんなとき

据え付け

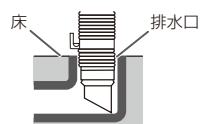
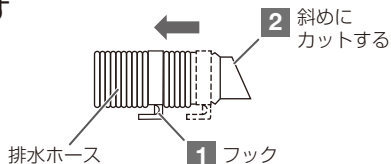
排水ホースの処理(つづき)

排水口への設置

排水ホースを排水口に差し込むと先端がふさがれて排水が悪くなる場合があるため、以下のことをお守りください。

1 フックをずらす

2 先端を斜めにカットする



排水ホースは排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、抜けないことを確認してください。

排水ホースを延長する場合

別売の排水ホース補修キットをお買い求めのうえ、取り付けてください。別売➡P15

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	2m未満

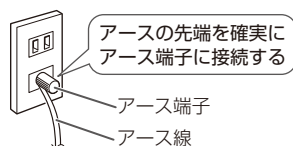


アースの取り付け

※アース工事は有料です。

コンセントに

アース端子がある場合



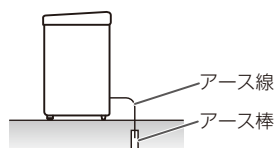
法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。
お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています。)

コンセントに

アース端子がない場合



警告



アースを確実に取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはすしは、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

故障かな？

警告

分解・修理・改造は絶対にしない
(火災・感電・けが)
(水もれの原因)

修理を依頼する前に

右記の点を調べても、動かなかったり異常のある場合は、事故を防ぐため電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または当社修理相談窓口にご連絡ください。

➡P16

症状	調べるところ
全然運転しないとき	- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 - 停電していませんか。 - ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
排水しないとき	- 排水ホースを倒していますか。 - 排水ホース内にゴミなどが詰まっていませんか。 - 排水ホースの先端がふさがれていませんか。 - 排水ホースが途中で高くなっていますか。➡P14
脱水しないとき	- 洗濯物が片寄っていませんか。 - 脱水運転を連続で繰り返していませんか。モーター保護の安全装置が働き、一時停止します。約15分間放置後に再脱水してください。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は2019年2月現在

●洗濯機トレイ (TRAY-1) 露付きによる床のぬれや万一の水もれによる変色や腐食防止用に 幅790×奥行440×高さ30mm(外寸) 部品コード 301 2 4134 20700 希望小売価格 6,000円(税抜)	●排水ホース補修キット (長さ1.34m) 排水ホースを延長するときに 部品コード S114755 希望小売価格 1,700円(税抜) 排水ホース ホースバンド ホースつぎ手 ホース口 接着剤	●糸くずフィルター (LINT-54) (消耗部品) 部品コード 0030204380 希望小売価格 600円(税抜)
--	---	--

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

上記の「故障かな？」に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じ、お買い上げの販売店にご相談ください。

◆保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

ご連絡いただきたい内容

- 製品名「二槽式電気洗濯機」
- 品番「AQW-N60」
- お買い上げ日
- お名前・ご住所・電話番号
- 故障の内容
「できるだけ具体的に」

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

美容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品(モーター、ベルト、軸受などの機構部品)の交換が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

据え付け

アフターサービス

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話  0120-880-292
携帯電話・PHS  0570-040-292（有料）
FAX  0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30

土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話  0120-778-292
携帯電話・PHS  0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <http://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時に ご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯槽・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉じて必ず販売店に点検をご相談ください。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。

（JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております）

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニルエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<http://aqua-has.com/j-moss/>

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

品 番	AQW-N60		
お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ店名	電話（ ） —		

0030815779